学校番号	112

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書道Ⅲ」　（光村図書）						
副教材等	自主教材プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・作品制作など創作活動を中心に授業を行います。自分で書く内容を吟味し、その内容に沿った表現方法を考えて作品制作をしましょう。
・創作活動を通して、自分の心、選んだ言葉と向き合い、それをどのように自分らしく表現するかを考えましょう。
・芸術に対して幅広く興味・関心を持ち、感性を高め、豊かな人生を送れる下地を作りましょう。

2　学習の到達目標

・書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、創造的に表現するための技能を身に付けるようにする。
・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を創造的に表現するための技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	主体的な書の表現や鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法

				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本の書の臨書	・日本の書の臨書(三筆、仮名から) ・金剛般若経開題残巻、灌頂歴名の臨書 半紙に練習 半切に作品制作 押印 ・関戸本古今和歌集、香紙切、針切、小島切の臨書 形式、変体仮名、若の意味を学習する 仮名半紙に練習する 料紙に書く	c:三筆・三蹟の書を鑑賞し、中国の書との関連性を理解し、主体的にその良さや美しさを創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート
	作品制作	・染色した紙を作成し、その紙にあった作品を制作する。 紙の染色 マーブリング スプレー 語句の選択 草稿 作品制作 押印 相互批評会	a:紙の色と文字や文字群との関係を理解し、墨色や全体構成から生み出される表現性とその表現効果との関りについて理解している。 b:漢字仮名交じりの書の良さや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、主体的な構想に基づく個性的、創造的な表現を追求している。 c:紙の色と語句の関連性を考え、主体的に表現や鑑賞の創作活動に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート
		・夏の風物の扇子を作る 草稿 作品に合わせた文様や絵の作成 扇子にはる 鑑賞会	a:墨継ぎや散らし書き等による全体構成の技能を身に付け、その表現効果との関わりについて理解している。 b:感性を働かせながら、自己表現の狙いを達成するために構想し、個性的・創造的な表現を追求している。 c:扇子と日本の伝統的な文様などに関心を持ち、主体的に創作活動に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート

2学期	作品制作	・創作活動 漢字作品 漢字と外国語のコラボレーション 漢字仮名交じりの書の作品 相互批評 鑑賞会	a:創造的な書表現をするために、用具・用材、線質、字形、全体構成などの表現技能を身に付け、その表現効果との関わりについて理解している。 ている。 a:書の創作活動の喜びを味わい、表現方法、形式、書表現の多様性について理解している。 b:感性を働かせながら、自己表現の狙いを達成するために構想し、個性的・創造的な表現を追求している。 c:主体的に互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを味わい、書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート
	明から清代の書の臨書	・王鐸の長条幅の臨書 ・張瑞図、黄道周、倪元路、傅山の鑑賞	a:王鐸の用筆法や長条幅への書き方を理解し、その特色を生かして創造的に表現する技能を身につけている。 b:王鐸の長条幅の美しさや自由自在な筆法を感じ取り、自らの意図に基づいて構想し、工夫をしている。 b:明清時代の他の書との関連性を理解し、そのよさや美しさを味わって深く捉えている。 c:明清時代の書について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート

3学期	卒業制作	・卒業後の抱負を作品に仕上げる。(額装) 語句の選定 草稿作成 作品制作、押印 制作意図発表 鑑賞会	a:創造的な書表現をするために、用具・用材、線質、字形、全体構成などの表現技能を身に付けている。 b:自己表現の狙いを達成するために自らの表現意欲を高め、個性的、創造的な表現を追求している。 c:書の創作活動の喜びを味わい、表現の構想から完成に至るまで創造的な活動に取り組もうとしている。 c:互いの作品を鑑賞し、その良さや美しさを創造的に味わい、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 作品 振り返りシート	観察 作品	観察 作品 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度